

## こどもが主役の街「キッズニア」 累計入場者数1,000万人突破 国内2施設(東京・甲子園)に合わせて1,000万人が来場

こども向け職業・社会体験施設「キッズニア」を企画・運営する KCJ GROUP 株式会社(本店:東京都千代田区、代表取締役社長兼 CEO:住谷栄之資、以下 KCJ)は、2006年10月5日に日本で初めて「キッズニア」を開業して以来、累計入場者数が本年4月に1,000万人を超えましたので、ご報告申し上げます。

KCJは2004年9月、こどもの職業・社会体験施設「キッズニア」の運営会社として発足し、「エデュケーション(学び)」と「エンターテインメント(楽しさ)」を合わせた“エデュテインメント”をコンセプトとし、『こども達の生きる力を育む、真のエデュテインメントを目指す』という理念の下、施設運営に取り組んでまいりました。

今年で創業10周年を迎えるこの節目の年に、キッズニア東京とキッズニア甲子園を合わせて累計1,000万人を超えるお客様をお迎えすることができましたのは、ひとえにこれまでにご来場いただきましたお客様、関係者の皆様のご支援の賜物と、心からの感謝を申し上げます。



「キッズニア」は発祥国メキシコの2施設に次ぎ、2006年に世界で3番目、日本で初めての施設として東京にオープンし、キッズニア東京は本年10月には8周年を迎えることとなります。また本年3月27日にキッズニア甲子園は無事に5周年を迎えることができました。この間、運営面におきましてはサービスの向上を目指し、新規パビリオンの出展、新たなセキュリティーシステムの導入や、英語体験への取り組みの強化、従業員配置の増強、期間限定・シーズンイベントの実施などに取り組みながら、お客様からのご意見・ご要望に日々応えるべく、絶えず進化して参りました。

今後も職業・社会体験プログラムの精度向上や全般的なサービスレベルの向上に努めると共に、従来の英語プログラムを更に進化させた「グローバル人材育成」を目的とした様々なプログラムの導入など、「キッズニア」ならではの体験価値を提供すべく準備を進めて参ります。

そして、こども達の生きる力と未来への希望を育む街を維持・継続し、より一層充実した職業・社会体験の場の提供を目指し、安全・安心・快適な施設の運営ならびにサービスの向上に努めて参ります。